



みなみ 園だより 5がつ

令和7年5月1日
目黒区立南保育園園長

保育園1階廊下に5歳児クラスが作成したこいのぼりが泳いでいます。園庭遊びから戻ってきた乳児クラスの子どもたちは「やったー」「いえーい」と大歓声があがりました。こいのぼりはみんなに喜ばれ嬉しそうに泳いでいます。5歳児クラスがグループごとに話をし、力を合わせて作ったこいのぼり、どうぞお子様と一緒に御覧ください。

新年度がはじまり1か月が経ちました。つい先日1歳児クラスに入園した子どもたちも最近園庭デビューしました。園庭に行くのは初めてだったのでどこに行くのか見通しが持てず不安で泣いている子がいました。被っていく帽子も嫌だと放っていましたが、園庭に出ると楽しい場所とわかったようで、帽子を被り、遊具を自分で選んで手にしていたり、指先でプランターの花をつついていました。「お花きれいに咲いてるね」と声をかけると、つついて揺れている花ににっこり笑っていました。子どもたちは不安に思うことや、嬉しいこと、新しい発見をしたときなどに気持ちを共有したいと思える安心できる保育士の存在ができてきています。今月から各クラス、懇談会が始まります。安心して登園していただけるようお子様の姿を保育園とご家庭とで共有させていただきたいと思います。お忙しいとは存じますがぜひとも出席していただけますようお願いいたします。

今月の行事予定

0歳児健診
春の定期内科健診 全園児
※身体計測 避難訓練(全クラス)



～ 虫よけ対策について ～ 看護師より

気温が25度以上になると蚊が発生します。園では、蚊取り線香にて虫よけ対策を行い、刺された場合は流水で洗い流し、かゆみ止めの軟膏を塗布します。刺されやすいお子さんは、登園前に各家庭で虫よけ剤を使用するとよいです。また、薄手の長袖と長ズボンの着用や夕方の戸外活動のために衣類に虫よけスプレーをして密閉して持参するのもよいです。園舎内では安全のため、スプレーやシールなどの虫よけ剤の使用は控えて頂くようお願いいたします。虫よけ対策をして楽しく元気に遊びましょう。





新年度がスタートし、幼児クラスの遊びの様子をお知らせします。

3歳児・でんでんむし組

部屋で遊んでいると、「おはようございます。元気です」「はい、わかりました」「手を見せてください。お爪伸びてますね」と保育園ごっこが始まりました。保育士が「ここは保育園なの？」と聞くと、「うん。〇〇ちゃん、先生なの」と保育園での朝のやりとりが再現されています。しばらくすると、「絵本、始まります」「座ってください」と、保育士の絵本の読み方を真似して保育士役になり、友達に読んであげようとしています。絵本の持ち方や見せ方は、普段の保育士の姿にそっくりです。絵本を見ている側は赤ちゃん（クマ人形）を抱っこしながら嬉しそうに聞いていました。身近な生活の中で、やり取りや姿をよく見聞きしていて、遊びに繋がっているのだと日々感じています。



4・5歳児 こおろぎ組・とんぼ組

昨年度から一緒に散歩に出掛けているので同じマークの友達をすぐに見つけ合って手を繋いでいます。進級してからも南一丁目公園やすずめのお宿公園に出掛けています。先日、4・5歳児で一緒にすずめのお宿公園へ出掛けました。公園に着くと「氷鬼がしたい」と4歳児と5歳児から声上がり、初めて一緒にやることになりました。2クラスでの氷鬼はかなりの人数で、鬼の人数をどう決めるかなど、5歳児が中心になり話し合っている様子を4歳児が見守っています。4歳児の子だけが鬼になりそうになると「私も鬼やってあげる」と、5歳児の一人が立候補してくれました。鬼をやりたい子が多い4歳児と逃げるのが楽しい5歳児、年齢で姿が違って面白いです。氷鬼は頬を赤くし息を切らせながらも園に帰る時間まで続き、「もっとやりたかった」「たくさん走ってつかれた」と言いながらも満足そうな笑顔でした。氷鬼だけでなく、虫を見つけて互いに見せ合ったり一緒に観察したり、自然と声を掛け合い関わりを持つ姿が微笑ましいです。今後も異年齢で様々な活動を計画し、互いに親しみを持てるようにしていきたいと思っています。

